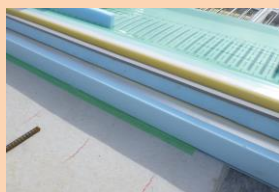


優良建設工事説明書

工事番号	教受第9号	工事名	東小学校校舎建設プール増築(建築)工事	
施工場所	五十公野地内	請負金額	141,480,000	
工期	自 平成30年7月4日 至 平成30年12月28日			
施工業者	(株)伊藤組	代表者	伊藤 和彦	
現場代理人	伊藤 拓矢	主任(監理)技術者	伊藤 拓矢	
【工事概要】 建築一式工事(建築・外構工事) 小学校(プール・プール付属棟) 鉄筋コンクリート造 1階建 建築面積:100.00㎡ (プール付属棟:100㎡+日除けサンルーフ:11.85㎡) 延べ面積:94.60㎡ (プール付属棟:94.6㎡+日除けサンルーフ:11.85㎡) 最高高さ:設計GL+4.60m 最高軒高さ:設計GL+4.00m	一次下請内容	工種	建築一式工事	
		〃	直接仮設、土、地業、杭地業	
		〃	鉄筋、コンクリート、型枠、左官	
			プール、防水、タイル、塗装、建具	
			内装、家具、外構、その他	
		業者数	21社	
		下請率		
成績評定点	82点			
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 FRPプール本体において膨張及び伸縮性があるため、プール・土間取合い隙間にてコン止め板作成・取付を行い、縁切りを行った。また、取合い止水において二重シリングとして、漏水防止及び品質を向上に努めた。 生徒・先生・利用者のことを第一に考え、プールサイド床シート、水呑み場のモックアップを作成し、生徒・先生に施工提案を行った。			
	【検査員】鉄筋工事において、基礎・躯体配筋組立時に鉄筋ガス圧接施工者の技量と品質向上のため、ガス圧接部の全数検査(超音波探傷・外観)を実施した。 また、図面等では、設計意図が伝わりづらい、出来栄え(寸法・形状)をイメージしてもらうために、プールサイドの床防滑塩ビシート及び水呑み場のモックアップを作成し、小学校へ持ち込んで、奥行き位置を設定したり、調整、修正、補足説明を実施して品質向上に努めながら、施工を行っていた。			



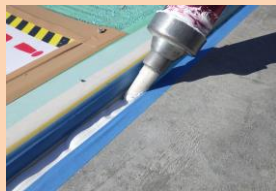
水呑み場、プールサイド床塩ビシートのモックアップ作成により、生徒・先生が出来上がり具合のイメージがしやすいように行い、【裸足】ということを考慮し、プールサイド床材においては、遮熱用の塩ビシートを提案し、施工を行いました。



FRPプール本体・コンクリート取合いコン止め板、スタイロフォーム設置



フェンス支柱止水処理方法において、水が入ることを考慮し、フェンス支柱の下端に養生キャップ、止水テープを張付け固定し、冬季の爆裂防止等に努め、養生材の廃材処分もなく、品質かつ環境に努めました。



シーリング2回施工により、出来栄え・品質向上に努めました。



熱中症対策において黒球式マルチ熱中症標識により、温度・湿度管理を日々行い、工場扇・スポットクーラー・日除けテントを利用し、現場内に小休憩室を設置して熱中症対策に努めました。

優良建設工事説明書

工事番号	受託第13号	工事名	公用車庫改築(建築)工事
施工場所	中央町4丁目地内	請負金額	101,433,600
工期	平成29年12月26日～平成30年7月31日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	代表取締役社長 渡辺 明紀
現場代理人	坂井 栄一	主任(監理)技術者	坂井 栄一
【工事概要】 鉄骨造 平屋 563㎡ 【普通車14台+バス3台+事務所】	一次下請内容	工種	仮設工
		〃	土工
		〃	地業工
		〃	鉄筋工
		〃	型枠工
		〃	コンクリート工
		業者数	20社
下請率			
成績評定点	80点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】

- 1、安全面 本工事の施工業者を中心とした打合せ、会議により現場全体の安全体制が確立していたこと。
- 2、施工面 先の工程を見据えた適切な試掘・試験が適切に行われており、施工品質・工期短縮を考慮した施工方法が的確に選定されていたこと。
- 3、その他 就労支援を通して社会貢献が積極的に行われていたこと。

【検査員】

現場敷地の隣は、保育園と住宅が立ち並ぶ場所であったが、その近隣側に、適切に防音シートを貼り、また作業する重機については、低騒音型の重機を使用し、不要時はエンジンを切るなど騒音・振動対策には十分配慮して施工を行っていた。車庫新築の施行品質についても、鉄筋配筋、コンクリート出来形、鉄骨建て方とチェックシートにより細かくチェックを実施するとともに、先行設置土留め擁壁の形状及び位置の確認もしっかり確認しながら施工をしていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】

【土木・建築・設備工事調整会議実施】



土木・建築総合定例会議の実施



土木・建築総合定例会議の実施



土木・建築合同安全パトロールの実施



土木工事L型側溝の試掘作業
(柱状改良杭施工離隔の確認)



柱状改良杭の平板載荷試験
(柱状改良杭地耐力の確認)



油水分離層の陸打
(工期短縮、施工性の確保)



マゼーアースの現場軽作業
(知的障害者就業支援)



駐車ライでハードライを提案
(土間コンクリートとの接着性を考慮)



駐車ライでハードライを提案
(土間コンクリートとの接着性を考慮)

優良建設工事説明書

工事番号	教受第6号	工事名	東中学校武道場他改築(建築本体)工事
施工場所	新発田市五十公野地内	請負金額	132,840,000
工期	自平成30年6月29日 至平成31年2月28日		
施工業者	樫内建設(株)	代表者	樫内宏基
現場代理人	小池嘉一	主任(監理)技術者	小池嘉一

【工事概要】 1 改築工事 ① 武道場:鉄骨造平屋建て322.4㎡(耐火建築物) 1式 ② 給食搬入下屋:鉄骨造平屋建て5.4㎡ 1式 ③ 体育倉庫:既製品平屋建て60.8㎡ 1式 2 改築工事等に伴う既存校舎・体育館他の改修工事 ① 延焼のおそれのある部分における建具・外壁改修 1式 ② 避難経路における建具改修 1式 ③ 昇降口(給食搬入室)改修 1式 ④ ダムウェーターの交換改修 他 1式 3 改築工事に際する既存建物の解体工事 ① 既存武道場・職員便所 1式 ② 技術室倉庫 1式 ③ 給食搬入室 1式 ④ 体育倉庫 1式 ⑤ 部室の一部解体 他 1式	一次下請内容	工種	仮設・解体工事
		"	土・コンクリート工事
		"	鉄骨工事
		"	地盤改良工事
		"	昇降機工事
		"	他 12工種
業者数	17社		
下請率			
成績評定点	81点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 ・武道場の柱状地盤改良工事において基礎ごとに支持層の高低差が大きいため、設計段階でのボーリング位置の他に自主的に数カ所の試験掘りを行い、支持層深度をほぼ確定してから施工を行ったことで、工程管理と材料のロスを抑えるように努めていた。既存校舎・体育館他の改修工事及び既存建物の解体工事において、学校の夏休み中の短期間での完成の為に、随時学校と詳細に打合せを行い、かつ学校職員、部活動の生徒の災害時の二方向避難を確保しながらの作業計画、工程計画を立て、毎日の作業と避難経路を判り易いように職員室前に掲示し、安全に配慮しながら施工を行っていた。
	【検査員】 ・武道場の改築工事では、柱状地盤改良工事において支持層の高低差を自主的に試験掘りにより確認してから、施工するなど適切な施工管理に努めていた。また、コンクリート出来形の形状、鉄骨柱の建て付け状況を適切に管理し、管理基準値を十分満たす寸法で施工を行っていた。既存校舎等の改修工事では、校舎の各所で部分的な工事があったが、学校と詳細に打合せを行い、避難経路を適切に確保するとともに、安全対策に十分配慮して工事を行っていた。

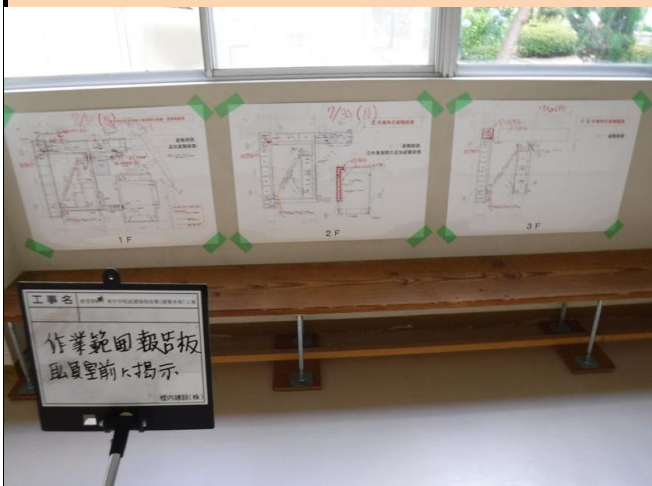
【説明を補足する写真、図面、略図】



試験掘りによる支持層深度確認



支持層土質確認



毎日の作業範囲を掲示して施工